

時事新報定額
時事新報ハ一年三百六十五日一日休刊セテ其代價送
送料廣告料ハ左ノ如ク

Table with 2 columns: Subscription type (e.g., 一年、半年、三ヶ月) and Price (e.g., 十圓、五圓、三圓).

時事新報

明治二十一年度豫算

近來政府に於ては民間の疲弊を慮り政策を節減して
國民休養の策を實施するならんとして道路類に其説の行
はる、今日に恰も好し明治二十一年度の豫算豫算書新
規發布に相成りれば我輩職階の概評を加へて世論に質
す所あらんとするなり

明治二十一年度の豫算豫算ハ出入共二十年度に比較し
て各八十餘萬の増加を來しざる者なり先づ歳出の項に
就き前年度に超過しざる豫算額の重要な項目と掲げん
に第一は賞勳年金の受領者非職官吏の満年賜金若くは
陸海軍軍給金に於て支給を受く可き退職者の増加に因
て支出に十餘萬圓を増加しざるは怪むに足らず今後養
老賜金の年々増加するは勢ひの免れ難き所にして文
武官吏の新陳代謝を容易ならしめんには此法の缺く可
らざる勿論なり第二に歳出増加の原因は司法省に於て
大審院及各裁判所に治安裁判所出張所を設置するの計
畫あると登記事務に取扱入費の多きを要するに在り
即ち此二條の原因より四十萬圓餘の歳入を増加せざる
可らざるの事實と爲りたるなれども謂ゆる經費節減の
主旨に據り本省の費目に二萬五千餘圓と減じざるを以
て差引三十七萬五千餘圓と増加するに止まりたる其大
體の官報の説明にも見ゆるが如し第三に逓信省の費目
に於て八十一萬餘圓を増加したる理由は外ならず日本
郵船會社に年々八十八萬圓と補助するの議に決したる
其費目大藏省の所管より今回逓信省に移したる大
體郵船會社に五萬圓の航海費を補助するが重要な原
因に於て他に本省の經費上多少の減少もありしなれど
も差引して歳入り前記の金額と増加したるは右補助金
の項と節減したるが爲りならんものと第四は皇居御造營
費の項に於て會て豫定せし年割の金額と支出しざるを
とせしたる事柄に於て地所家屋買収に費用多きを
要したる事柄に於て歳出の増加を助けたるなり其他法
律官廳の爲り外國人と雇入るしは費用并に内閣圖書傳
習費、皇國巴里萬國博覽會に補助するの項もあれば
とも此兩項は實らく歳入を減少せしめざるに足らざる
とある原因と逓信省に於ては以て足れりともべし最
後に地所建設費に於て九十萬圓、海防用水費に於て十
萬圓、軍費に於ては約合一百萬圓と増加したると
外に陸軍省に於ては上方に多少の節減はありしれども
軍費に於ては歳入を増加し或は各病院の修繕費
等々を以て歳入を増加し十一萬圓と増加したるは是れ
も歳入に於ては軍費補助が一層なりと見做して歳入
を増加の重要な原因を再び愛に掲ぐれば歳入、歳出
の差引、内閣圖書傳習費、軍費補助、軍費補助に於て
ならんとして事實に大差なかる可し

次に歳出減少の各項目を調ふるに

Table with 2 columns: Category (e.g., 内閣の經費節減, 外務省) and Amount (e.g., 五二、七七四, 六、三三二).

是に由て觀れば右の諸官衙中十萬圓以上の經費節減を
施行したる所は内務大藏海軍の三省并に北海道廳なり
内務費の減じたるは土木費に七萬五千圓、府縣費に二
十八萬六千餘圓、監獄改築及刑務所の補助を要せざる
が爲り六萬四千餘圓と省けたる者重要な原因にして此
外本省并に警視廳の經費に各三千餘圓と減じたるが如
くなれども此等は少數に類して經費節減上寧ろ餘る
に足らざるの項目あらんか大藏費に至りては紙幣銷却
の元資に備ふるが爲り三十萬圓其他歳入過誤納金に下
戻を要する者、勸業資本に貸下を要する者等二三の理
由あつて一方に四十八萬餘圓の増加を來したれども日
本郵船會社の補助金八十八萬圓を逓信省の所管に移し
ざるに更には税關費に一萬餘圓、内國徵稅費に二萬餘圓
の減額と差引すれば實地本省の經費は十三萬餘圓と減
じたるの計算なりと云へり次に海軍省の經費に於て七
十四萬餘圓と減じたるは昨今軍備擴張の必要ある世の
中に警見して驚く可死が如くなれども特別費の中、海
軍公債募集金と以て其用途に充つ可き船艦兵器の購買
等漸次諸に就くが爲め此一項目に於て百十二萬餘圓を
減じ更に本省の經費にも十六萬餘圓を減じざるを以て
他の一方、軍事費の項に船艦を修理し兵器を購買し且
つ新艦の増加等諸種の原因にて五十五萬餘圓を増加す
るにも拘はらず差引さ大數七十四萬圓と減じたる者な
りと云へば海軍費目の減少は兵備に伸縮の線なきと論
を淡たざる所なり
歳入に至りては所得稅法の制定ありしを以て百一萬餘
圓を此新稅源より獲るの豫算と爲り、酒造稅に於て造
石高の増加せしが爲り五十二萬餘圓と、海關稅に於て
輸入品増加す可死の見込とあるを以て廿九萬餘圓を、
其他尙や三四項稅額増加の豫算とありて一方に合計
計百九十五萬餘圓の歳入を増加し得るの計算なきとも
地租に於て地目の變換ありたるを以て延納年賦の前年度に
於て一時免納を爲せし者多きと此二原因ありしが爲り
に四十七萬餘圓と減じ其他米商會社稅、印紙稅、醬油稅
等に就ても減少あるを以て實地内國稅の收入は昨年度
に較べて百十八萬餘圓を増すに過ぎざれども雜收入の
項に於て種々の出入増減を差引し昨年度よりも尙は二
十二萬餘圓の餘利ある可きと以て右の兩項を合計すれ
ば百五十萬餘圓の金は二十一年度の豫算に於て餘分に政
費を助くるの資なり之に海防費補助の爲り人民より賦
納せし金額中本年度に支用すべき製糖費五十三萬餘圓
を合せて大數二百餘萬圓は本年度の増加歳入なりと雖
も海軍公債の募集高は昨年度に較べて百十二萬餘圓を
減じ可きと以て歳入は本年度の豫算歳入は昨年度に比
較して八十一萬餘圓と多うするに過ぎず併又此豫算出
で、歳入に於ては地所建設費を減じしむるや否やは豫算後日に
至らざれば之を知る難かる可きなり

官報

明治廿一年度歳計豫算(本年三月十九日官報)

Large table with multiple columns: Budget items (e.g., 第一、第二、第三) and amounts (e.g., 二〇、九八六、三三〇、〇〇〇).

英請會話
本會ハ東京市私立英請會話會社ニシテ...

横濱商業學校
本校ハ明治廿一年三月十八日開校...

洋和古本
本會ハ明治廿一年三月十五日開校...